

特集

# 救急についての疑問にお答えします!!



幌市消防局

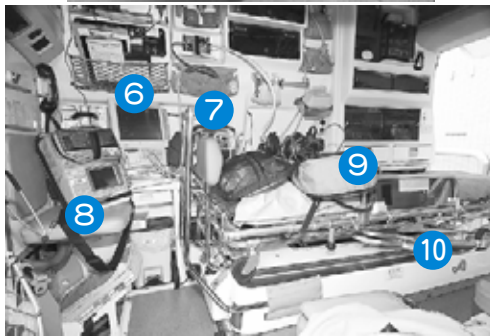
—けが人や急病人が発生!!—  
そんなとき、119番ですぐに駆けつけてくれる救急隊。でも、意外とその活動については知らない方も多いのでは。9月9日は「救急の日」ということで、あらためて皆さんに救急活動について理解を深めてもらうため、今回は救急に関する素朴な疑問にお答えします。

## 救急隊の活動内容や、救急車の車内ってどうなっているのかな？

### 救急隊員の装備、救急車内の装備



救急隊員

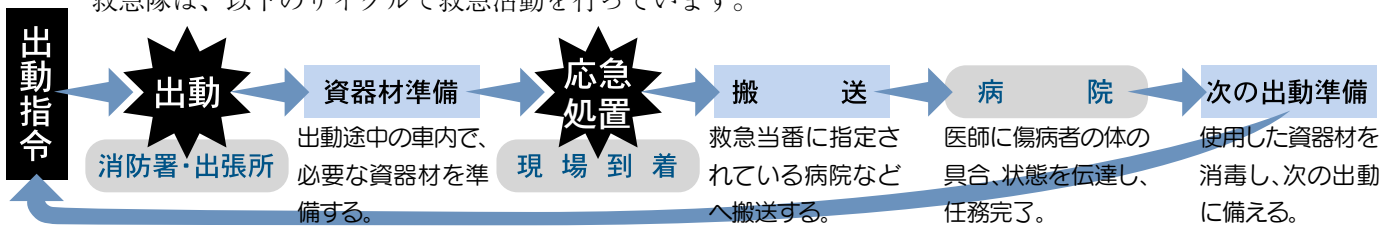


救急車(写真上)外観、(写真下)車内

- ① ヘルメット—火災や事故現場などで頭を保護します。
- ② ゴーグル、マスク — 顔や手から病原菌が入るのを防ぎます。
- ③ 手袋
- ④ 聴診器—傷病者の呼吸音、心音などを聴診します。
- ⑤ 救急バッグ—ガーゼ、三角巾など手当て用具が入っています。
- ⑥ 傷病者観察用モニター—血圧や心電図、心拍数などを測る機器。心電図情報は、搬送先の病院へ送信することができます。
- ⑦ 電動式吸引器—のどに何か詰まったときに、吸い取る機器。
- ⑧ 自動体外式除細動器(AED)—心室細動(心臓がけいれんした状態)のときに、電気ショックを与え、心臓のリズムを元に戻す機器。
- ⑨ 人工呼吸器—呼吸がないときに、一定のリズムで酸素を送る機器。
- ⑩ ストレッチャー—歩くことができない傷病者を搬送する器具。

### 救急隊の活動内容

救急隊は、以下のサイクルで救急活動を行っています。

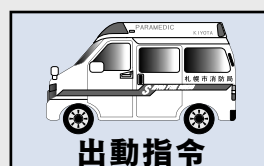


## 119番通報は、どういう仕組みになっているのでしょうか？

119番通報



指令情報センター



出動指令

二次災害を防ぐため、関係機関(警察、電力・ガス会社など)に連絡。

市内で通報された119番はすべて指令情報センターにつながります。

指令情報センターでは、119番通報を受けるとすぐに状況を確認し、コンピューターに打ち込みます。その後、現場に近い消防署(出張所)へ出動指令を出し、関係機関に連絡をします。

119番通報を受けてから、およそ20秒ほどで救急車、消防車が出動します。